

結婚式で地方創生

第5回ふるさとウエディングコンクール

全日本ブライダル協会

(桂由美会長) とブライ

ダル産業新聞社は6月22

日、東京ビッグサイトで

行われていた「ブライダ

ル産業フェア2016」

の会場内で「第5回ふる

さとウエディングコンク

ール」の授賞式を行った。

「ふるさとウエディン

グ」は、少子化、非婚化

の現状打破、地域の名所、

旧跡、公園、特産物など

地域の魅力を結婚式のス

タイルに取り入れて地域

活性化をはかることや結

婚の素晴らしさを伝える

ことを目的に推進してい

る。

5回目の今回は22組の

応募があり、総務大臣賞

はウエディングページの

「ここが私たち2人の育

った町！丹後良いとこ再

発見Wedding(開

催都市)京都府京丹後

市)が受賞。この結婚式

では、丹後地方に古くか

ら伝わる出立ちの儀式を

行い、式で提供される料

理や酒に丹後産を使用。

新郎新婦や式に列席した

人が、改めて自分たちが

育った場所丹後の良さを

再認識できるような式を

作り上げた。

観光庁長官賞は、銀山

町の結婚式実行委員会の

「銀山町の歴史遺産ウエ

ディング」(同||兵庫県

朝来市)が受賞。この結

婚式では、史跡生野銀山

を使用し、鉾山労働や鉾

山の祭りの中で使われて

いた動きや道具などを式

に盛り込んだ。同実行委

員会は今後、銀山町なら

ではの「銀婚式」に特化

した企画を行いたいと考

えている。

全日本ブライダル協会

賞は、あしもとテラスの

「村で、みんなで、手づ

くりでウエディング」(同

受賞者らが記念撮影



を元気にしたいという思

いから村の多くの人に協

力してもらい、手づくり

の結婚式を行った。

またブライダル産業新

聞社賞は、ボルボレッタ

の「お伊勢さん和婚式」

(同||三重県伊勢市)、

アイ・ケイ・ケイララシ

ヤンス伊万里迎賓館の

「新郎新婦から両親へ恩

返しウエディング」(同

||佐賀県伊万里市)、広

島ブライダル振興研究会

の「恋人の聖地ガラスの

里で家族自立婚」(同||

広島県広島市)、ピープ

ランチの「ウエディング

で地域活性化大地の力を

活かしたウエディング」

(同||大分県豊後大野

市)が受賞した。

桂会長は今回の3組の

受賞理由に「地域参加型

というキーワードを挙げ

た。結婚式はもともと誰

でも参加できる地域の行

事になっていた。が、今

の結婚式はそうではな

い。だから「もっと地域

の人たちに祝ってもら

習慣を根付かせなければ

人口が減ってしまう。一

番大切なことは子供たち

に見せること」と結婚式

の現状や自身の思いを語

った。またこれを提唱し

た際観光庁が賛同し、旧

跡や公園など本来式場

はなかった場所を式場に

できるよう、動いてくれ

たこともあり、この『ふ

るさとコンクール』は地

方創生につながる」とも

語り、外国人が日本で式

を挙げたいと思えば、イ

ンパウンド対策にもつな

がると考えを述べた。



桂由美会長